クロカメノコバムシ Cassida mongolica Boheman 選定理由

九州の熊本県と大分県にのみ分布し,非常に希な種である。県内でも極めて希である。観光開発の影響による生息環境の変化が懸念される。

県内分布

5 ▶ 庄内町

コウチュウ目 COLEOPTERA

ハムシ科 Chrysomelidae 分 布 域

九州(熊本・大分)

カテゴリー

大分県 準 環境庁 掲載なし 生息環境

草原のノアザミ。

現

庄内町で数例の採集記録がある。

エノキミツギリゾウムシ

Eterozemus celtis (Lewis)

選定理由

九州にのみ分布し,非常に希な種である。生育地の生息環境の変化が 懸念される。

県内分布 臼杵市

コウチュウ目 COLEOPTERA

ミツギリゾウムシ科 Brentidae 分布域

九州

カテゴリー

大分県 準 環境庁 掲載なし 生息環境

低山地のエノキの枯木。

現 状

県内では臼杵市で生息が確認されている。

タカハシトゲゾウムシ

Dinorhopala takahashii (Kono)

選定理由

県内分布

コウチュウ目 COLEOPTERA

ゾウムシ科 Curculionidae 分 布 域

本州 四国 九州

(竹田市)

カテゴリー

大分県 情報不足 環境庁 掲載なし 生息環境

幼虫は林内のバラ科植物を食草とする。

現 状

竹田市でごく少数の個体が採集されているが、その後記録はない。